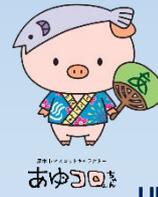




# ねんりん



発行元 公益社団法人  
 厚木市シルバー人材センター  
 所在・厚木市松枝 2-5-17  
 TEL・046-224-9585  
 FAX・046-222-8559  
 E-mail・atsugisc@sjc.ne.jp  
 URL・http://www.atsugi-sjc.org

シルバーは人の輪・知恵の輪・地域の輪 題字・厚木市長 小林 常良

## 理事長あいさつ



理事長  
**志村 利夫**

若鮎が躍るころとなりましたが、  
 会員の皆さまにおかれましては益々  
 ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
 5月29日に開催いたしました定  
 時総会におきましては、多くの会員  
 の皆さまにご出席をいただき心から  
 感謝申し上げます。

さて、平成26年度の当センターの  
 事業実績であります。公共及び民  
 間企業の受注増を反映し、契約金額  
 は対前年度比で6.5%と大幅な増  
 加となり、また、会員数についても  
 5年ぶりに前年度を上回ることがで  
 きました。

全国的には、ここ数年、契約金額、  
 会員数共に減少傾向が続いているな  
 かにおいて、この様な実績を上げる  
 ことができたのは、会員によるPR  
 用リーフレット等の全戸配付や役職  
 員による企業訪問等、就業機会の確  
 保及び職域の拡大に努めたこと、更  
 には、会員の親切、丁寧で完成度  
 の高い仕事、各地域班による社会奉

仕活動等が市民、企業及び厚木市の  
 信頼を得たことによるものであり、  
 重ねて会員の皆さまに厚くお礼申し  
 上げます。

当センターでは、「自主・自立、共  
 働・共助」という設立の理念を实践  
 するため、会員理事を中心とした会  
 員主導の、自主的な事業運営を行っ  
 ており、理事会をはじめ、5つの委  
 員会、地域班、職種班、女子会等の  
 組織と、それらの組織に係わって  
 いただいている1000人を超える会  
 員こそが当センターの大きな財産で  
 あります。

少子高齢化の進展による人口減少  
 に伴う労働力不足が懸念されるなか、  
 高齢者の方の豊富な社会経験と優  
 れた能力を活かし、当センターの就  
 業を通して新たな生きがいの発見と  
 活力ある地域社会づくりに貢献して  
 まいりたいと考えておりますので、  
 更なるご理解とご協力を賜りますよ  
 う、お願い申し上げます。



平成 26 年度第2回地域班会議



平成 27 年度定時総会 2015. 5. 29

市長ご祝辞

# 平成27年度定時総会開催

5月29日、平成27年度定時総会は、小林厚木市長、石井厚木市議会議長、野元福祉部長を迎え、会員953名(委任状含む)の出席のなか、市総合福祉センターで開催され、3件の報告がなされたあと、議案4件を審議し、原案通り承認されました。

## 事業計画・収支予算

平成25年3月に定めた中・長期基本計画の「後期実施計画」に基づき、会員自らがセンターの事業運営や組織運営に参画できる体制づくりを継続的に実施しながら、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、引き続き需要が見込まれる「個人・家庭」の家事援助などを中心とした「受注の拡大」とともに、特に女性会員の募集強化による「会員の増強」を両輪として「組織体制の充実」を図るため、役員、会員等が一体となった効果的な組織活動によりセンターの

千円となり、経常費用は、事業費4億6179万8千円、管理費918万1千円となります。

## 事業報告・収支決算

平成26年度の契約実績としては、公共と民間企業での受注増を反映し、対前年度比6.5%と大幅な増加となり、また、会員数についても、5年ぶりに前年度を上回ることができた。

- 社会的意義のアピールに努める。さらに、今後も公益社団法人として地域に密着した事業を着実に展開し、顧客サービスの向上をとおして、市民の方々に喜ばれるサポーターとしての社会的使命を果たすため、ガバナンス(組織統治)の強化とコンプライアンス(法令遵守)の徹底を図るとともに、厚木市など関係機関と連携を深め、本事業計画を積極的に推進する。
- 1 計画の視点
    - ① 会員の増強
    - ② 受注の拡大
    - ③ 組織体制の充実
    - ④ 安全就業の徹底
    - ⑤ 財政基盤の確立
  - 2 事業計画目標
    - ① 契約金額 4億1千万円
    - ② 会員数 1200人

平成27年度の経常収益予算額は、4億6385万円で、主な内訳は受託事業収益4億1000万円、受取補助金等4990万2千円、受取会費360万8

全国的には、契約金額、会員数ともに減少傾向にある中、当センターがこの様な実績を上げることができたのは、会員、役員が一体となって就業機会の確保及び職域の拡大に努めたことによるものであり、今後も中期的な展望を見据えながら、より一層市民から信頼されるセンター運営の重要性が増している。平成26年度の事業実施状況については、契約金額3億9212万4千円、会員数は1060人、就業実人員は1041人、就業率は98.2%で、受託件数は4434件で前年の実績を若干下回った。

### 平成26年度事業報告

事業実績	平成26年度	平成25年度	増減	前年度比
契約金額	392,124千円	368,067千円	24,057千円	6.5%
受託件数	4,434件	4,561件	△127件	△2.8%
会員数	1,060人	1,045人	15人	1.4%
入会率	1.63%	1.63%	-	-
就業実人員	1,041人	1,016人	25人	2.5%
就業率	98.20%	97.22%	0.98ポイント	-
就業延人員	92,649人日	88,597人日	4,052人日	4.6%

## 役員選任

人事異動に伴い退任された理事の方に代り、新たに2名の理事の方が選任されました。

退任役員(敬称略)

常務理事 今井 俊雄

新任役員(敬称略)

常務理事 榎田 正夫

理事 三武 孝尚

よろしくお願ひします

# 地域活動委員会

委員長 望木文夫

当委員会は、活発な地域班活動を通じて人の輪、地域の輪を広げ左記の具体的な活動計画を確実に実施することでセンターの事業目的の遂行を図ってゆきたいと考えています。

そのためには、課題である

- 地域班会議の出席率向上
  - リーフレット・ねんりん特別号の全戸配付への参加率向上
  - 地域社会への貢献活動に対する積極的な参画
- など会員皆さまの協力を是非  
お願いいたします。

## センターの目的

- 受注の拡大と会員の増強
- 公益目的事業の推進
- 地域社会活性化への貢献

## 具体的な活動計画

- 情報提供と課題の共有化
  - ▽ 地域班会議 年2回の開催（6月・2月）
  - ▽ 地域活動委員会 年4回開催（4月・7月・11月・1月）
  - ▽ 各地区リーダー会議の開催（年間適宜）
- 各地区独自活動の実施（年間適宜）
- 繁忙期の体制支援
  - ▽ 就業応募者への協力依頼（繁忙期）
- リーフレット（7月）とねんりん特別号（10月）の全戸配付
- 地域貢献活動の推進
  - ▽ 地域班独自活動（年間適宜）
  - ▽ シルバーの日（10月の第3土曜日）

会員一人ひとりのご協力と積極的な参画をお願いします

### 平成27年度第1回地域班会議・交通安全講習会日程表

地域	日時	場所
厚木北	6月23日(火)13時30分	厚木北公民館2階集会室
厚木南	6月25日(木)10時00分	厚木南公民館2階集会室
依知北	6月16日(火)13時30分	依知北公民館1階集会室1・2
依知南	6月26日(金)13時30分	依知南公民館2階集会室
睦合北	6月15日(月)13時30分	睦合北公民館1階大会議室
睦合南	6月22日(月)13時30分	睦合南公民館2階集会室
睦合西	6月26日(金)13時30分	睦合西公民館2階集会室
荻野北	6月17日(水)13時30分	上荻野分館1階集会室
荻野南	6月19日(金)13時30分	荻野公民館2階集会室
荻野東	6月18日(木)13時30分	荻野公民館2階集会室
小 鮎	6月17日(水)13時30分	小鮎公民館2階集会室
玉 川	6月18日(木)10時00分	玉川公民館1階会議室
南毛利	6月25日(木)13時30分	南毛利公民館1階集会室
愛 甲	6月22日(月)13時30分	愛甲公民館1階集会室
相 川	6月19日(金)13時30分	相川公民館1階集会室
緑ヶ丘	6月24日(水)13時30分	緑ヶ丘公民館2階学習室
森の里	6月23日(火)13時30分	森の里1丁目自治会館集会室

※地域班会議が同日開催の場合、交通安全講習会(30分程度)を先に行う地域班(厚木北、依知北、依知南、睦合南、睦合西、荻野東、小鮎、愛甲)



出席率はセンター全体で  
49.5%でした。

## 地域班会議

平成26年度第2回地域班会議は、2月9日～20日にかけて実施されました。

平成27年度第1回地域班会議が左記日程表のとおり開催されます。地域班会議はセンターと会員、そして会員間の情報提供と意見交換を行う貴重な会議体です。積極的に参加しましょう。

案件

- ①受注情報の提供
- ②安全・適正就業強化月間について
- ③普及啓発リーフレット等の配付について
- ④情報交換

皆さまの活発なご意見を期待しています。

# 総務委員会

委員長 荻山清治

## 会員の増強

- 広報媒体を活用した会員増強の展開

普及啓発リーフレットの全戸配付、企業訪問時の活用、会報特別号への啓発記事の掲載等を、関連委員会と連携して進めます。

- 会員の資質向上のための研修会の充実

・入会申込者接遇研修時の、総務委員を中心とした「体験接遇マナー講話」を引き続き実施してゆきます。

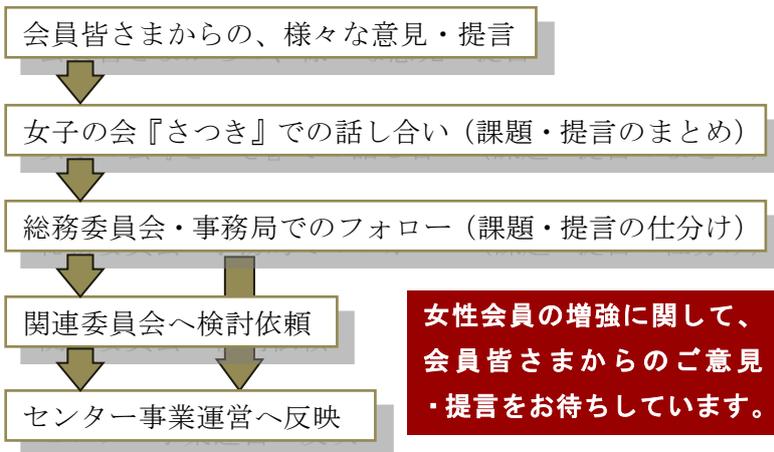
・センターの基本理念と会員マナーの醸成を視点として、センター全体の研修会の現状把握を行います。

- 女性会員の募集強化

後期計画の重点方針である「女子会」の結成を4月に行い、名称を「女子の会『さつき』」と定めました。構成は「各委員会の女性委員」、「家事援助班正副班長」、「総務委員会正副委員長」、「事務局」となっています。

この会の活動が、女性会員の募集強化に結びつくよう試みて行きます。

「女子の会『さつき』」の話し合いとその具現化の行程を左記の図のように考えています。



## 組織体制の充実

- 会員情報の整備

平成28年度の会員情報一斉調査に向け、情報の精度向上、有効活用を図るため、現状把握と検討を行います。

# 業務開拓委員会

委員長 宇喜田英郎

## 計画

業務開拓委員会は、シルバー事業を円滑かつ効果的に運営するために設けられた五つの委員会の一つで、主として「事業部門」を受け持ち、委員長以下5名で構成されています。またその所掌は、次のとおりです。

- 就業先の開拓・提供
  - 職種班の設置・充実
  - 受託・独自事業及び派遣事業の開拓
  - 適正就業の推進
- 昨今の高齢者の労働環境は、団塊の世代が65歳を迎え、労働市場から退いていることに加えて65歳以上の年齢層の人口が総人口の25%を超えるという超高齢社会に突入しています。
- またこれら高齢者が本格的な職業生活から退いた後、シルバー会員として引き続き「働く」ことへの意欲を示される方々に対して如何にして質の高い就業の場を継続的に確保し、事業の充実を図っていくかが課題だと考えています。
- 役員・会員による民間企業への定期訪問、会員の経歴を活かした受注拡大
  - 高齢者世帯等の生活支援の展開
  - 一般労働者派遣事業の推進
  - 広報媒体（ホームページ・会報・リーフレット等）を活用した受注拡大
  - 公共の継続業務等に対する就業開拓



仕事を受注するには、受け身ではなく、積極的に地域社会へ出て開拓していくという姿勢が必要です。

ひとつでも多くの受注を目指すため会員皆さまの積極的な情報提供などのご協力をお願いします。

情報提供は、センター事務局までお願いします。

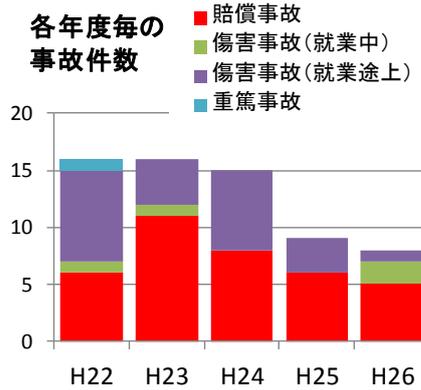
# 安全管理委員会

委員長 古館博士

## 課題

安全就業の徹底に向けて左記の図の如く過去5年の賠償事故、傷害事故、重篤事故の総計は軒減しており、会員皆さまの努力に改めて感謝申し上げます。

各年度毎の事故件数



他方、内訳をみますと賠償事故の比率が50%以上となつています。賠償事故は、お客様に多大な迷惑をかけた事を意味し、契約の解除や信用低下などセンター事業に影響を与え、結果的に他の会員の就業機会を失う事に繋がります。以上から、今年度は賠償事故・トラブルの低減に向けて安全・適正就業のための制度の運用を中心に以下の項目に取り組みます。

## 安全就業基準の推進

- 就業先別マニュアルの整備
- 安全適正就業のためのガイドラインの検討

- 安全・適正就業のための制度の導入(10月)

## 安全指導や講習会の充実

- 安全ニュースの発行

## 会員による安全パトロールの強化

- 交通安全・応急処置等講習会
- 7・8月は計6回24箇所実施
- 10・11月は計6回24箇所実施予定

## 定期的な健康診断受診や体力測定などの実施の啓発

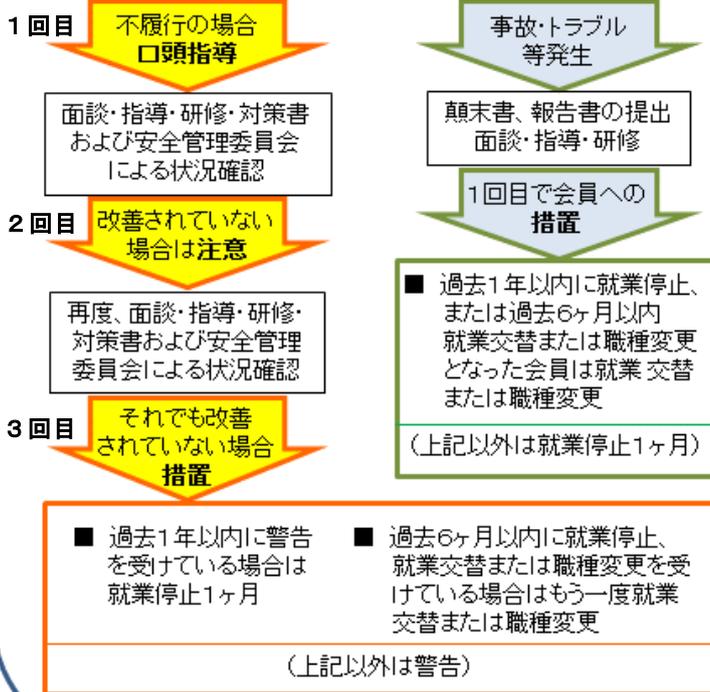
安全適正就業強化月間7月  
地域班会議などで周知

## 安全ニュース

- いよいよ夏、こんな時は熱中症かも  
「吐き気がする」「頭が痛い」「呼吸が早い」「唇が痺れる」「反応が鈍る」「言動がおかしい」「脈が速く、弱い」「筋肉に痛みとけいれんがある」「めまいがする」
- 先ずは実践、夏を快適に  
「こまめに水分・塩分をとる」  
「休息は風通しの良い涼しい場所で」  
「十分な睡眠」「疲労をためない」

## 会員の安全・適正就業基準

各種作業毎の安全作業のポイントを記載



- 安全・適正就業のための制度についてお知らせします。皆さまのご理解と協力をお願いします。

## 会員就業規程 (改訂のポイント)

- 安全・適正就業基準の遵守を規定
- 損害賠償ルールの制定
- 5,000円を上限とし本人負担が優先  
 [例]  
 ・3,500円を賠償する場合  
 → 本人が3,500円全額を負担  
 ・7,500円を賠償する場合  
 → 本人が5,000円を負担し、保険より2,500円を補填
- 故意又は重大な過失による賠償事故  
 → 本人が全額負担
- 自動車の所有、使用、管理に起因する事故  
 → 本人が全額負担

# 広報委員会

委員長 庄司耕治

## 広報活動の目的

- 企業市民も含めて市民の皆さんにセンターの存在や価値を知っていただくこと
- その結果として市民から就業機会を頂いたり、新たな会員を増やすこと
- 会員の皆さんに対してセンターの課題や組織活動をより良く知っていただくこと
- そして会員の理解と協力を高め、相互教化の風土を養い結果として個人や組織力の強化を図ること

## 課題

昨年秋の特別号でも紹介しましたが、各自治連の会長さんへのインタビューの結果、残念ながら「厚木市シルバー人材センター」の活動内容があまり市民に知られていないことが判りました。

しかし、活動内容を説明すると各地域とも一様に私達の活動に対して理解を示され、歓迎する旨の評価をいただきました。

まずはセンターの認知度向上が喫緊の課題と考えています。  
**新たな取り組み**

- ポスターを作成し公共施設、あるいは同世代の人々が利用する商業施設に掲示し、目に触れる機会を増やします。
- リニューアルしたホームページを有効活用し受注や入会の促進を図ります。

## ホームページ（HP）活用に向けて

センターの存在を知らない市民はどうやって私達のHPを知るのでしょうか？それは左記のようにキーワード検索によつてです。そこで皆さんにお願いがあります。

『厚木市 除草』『厚木市 家事援助』等のキーワードを入力して検索してください。きっと私達のHP紹介が見つかるはずです。皆さんが検索経由でHPにアクセスすることを繰り返すことで徐々に検索会社の信用が高まり「より目につき易い場所」に私達のHP紹介を掲示してくれるようになります。

**お願い→HPへのアクセスは検索経由で！**



## サークル活動紹介

パソコン同好会 会長 飯島洋治  
当同好会は、ゆつくり、楽しくパソコンを学びたい方向けに、シルバー世代の同志が集まって結成し、早10年。今では初心者から習熟者まで約50名の会員が、月3回、情報プラザで楽しくパソコンを学んでいます。お二人の会員より、サークルを紹介していただきます。

会員 高野慶子さん記

2年前に主人と一緒に入会しましたが、当初はキーボードがなかなか打てず、又パソコンの操作も解らず悩みました。



しかし、この2年でワードのレシピ作成や名刺作成、エクセルの名簿作成、写真の動画編集、電子メール操作、ホームページの検索など沢山教わりました。講義で解らない時は、お助けマンが、常に5〜6名いて大変心強く、又教材も初心者に解りやすく事前にメールで送信されるため予習・復習もでき、確実に自分のものになり

スキルアップにつながっています。

お助けマン 伊達正雄さん記  
以前、テレビで90代の女性が10年間、花の絵をかいてブログで毎日紹介し、訪問者の件数が2万回以上あると話していました。

このように高齢者でも楽しめるのがパソコンで、当同好会も楽しみながら学んでいます。

想い出の写真を動画風アルバムにした会員の作品を、借り切ったスナックで軽食を食べながら鑑賞会を開いたり、さらに新年会ではレンブラントホテルの昼食バイキングで楽しいひと時を過ごしました。

また、ワードで料理のレシピを作り、パートナーセンターの調理室を借りて、自前の料理で忘年会をしたこともあります。私にとつてのパソコンは大勢の人と出会いがあり、美味しい食事でもでき、いつも心躍る毎日です。Windows 8.1の登場で困っている方やパソコンをもっと習得したい方は、是非ご連絡ください。



電話 228-8224 飯島

# 家事援助サービス

シリーズ 15 回目は下荻野にお住まいの大西やす子さんにお話を伺いました。

「オフクロ、こんな仕事もあるよ！」と、息子に背中を押されて入会し、早いもので 2 年が過ぎました。



シルバー人材センターの存在も知らず、この歳になっても働かせていただける場があるという事がとてもとてもありがたく思います。昨年 10 月から 2 軒のお宅の家庭内清掃をさせて頂いていただくことになりました。

水回りの清掃や窓ふき、お部屋の掃除はもちろん、カーテンを洗ったときに、「部屋が明るくなったよ！」と大変喜んでいただきやがいを感しました。しかし、2 か月もたたないうちに私が入院することになり、ご迷惑をかけることになってしまい

ました。

入院中は有り難いことに依頼されているお宅の方、センターの方、また、一緒に仕事をしてる仲間から電話やメールで励ましの言葉をかけていただきました。お陰様で、1 か月程で退院し、お仕事に復帰することが出来ました。



現在も 2 軒のお宅にお掃除に行き、今日はこの場所、次回はこの場所をと、時には世間話を交えながら楽しくお仕事をさせて頂いておられます。まだまだ元気に頑張っています。たいと思っています。

## 我が家の簡単レシピ

さつまいもとひき肉の甘辛炒め

● 作り方 投稿 荻野南 佐藤邦子さん

- ① さつまいもは 4 cm 長の拍子切りし、たっぷりの水に 10 分ほどさらしておく。
- ② ①のさつまいもの水気を切り、ラップをかけ、レンジ(500W)で 3 分半加熱する。フライパンにゴマ油を中火で熱し長ネギ、生姜を炒め香
- ③

りが出たらひき肉を加え白っぽくなるまで炒め②を加える。

- ④ ③に合わせ調味料を入れてひと煮たちさせ、水溶き片栗粉でとろみをつける。最後に器に盛り長ネギの青い箇所を切り散らす。
- ⑤



### ● 材料 (2 人分)

- ・ さつまいも中 1 本
- ・ 長ネギ (みじん切り) 1/2
- ・ 生姜 (みじん切り) 1 片
- ・ 豚挽き肉 70 g
- ・ ゴマ油 大さじ 1
- ・ 水溶き片栗粉 小さじ 2
- 合わせ調味料
- ・ 水 60 ml
- ・ スープの素 小さじ 1
- ・ 酒 大さじ 1
- ・ 醤油 大さじ 1
- ・ みりん 大さじ 1

# 投稿写真

今回は依知の村田さんの写真を掲載しました。



写真が趣味の方、掲載する写真をお持ちの方

市民の皆さま、会員の皆さまのご投稿をお待ちしております。

応募方法 メール又は電子媒体で締め切り 9 月 10 日(木)

メール 007Oatsugisc@sjc.ne.jp



理事会報告(4月～5月)

○第1回理事会(5月1日(金))

審議事項「平成26年度事業報告・収支決算」、「役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正」「平成27年度定時総会」、「正会員入会申込者」の5件が議題となり、原案どおり承認されました。

○第2回理事会(5月29日(金))

審議事項「常務理事の選定」、「正会員入会申込者」の2件が議題となり、原案どおり承認されました。

事業の計画 6月～10月

○家事援助研修会

実施日 6月23日(火)9時30分  
場所 生きがいセンター  
内容 家庭掃除やマナーほか募集人数 30名程度  
※ 家事援助を希望する未就業会員優先

○「普及啓発リーフレット」配付

実施日 7月(2週間程度)  
場所 市内全域(依知北・依知南・玉川・森の里地区を除く)

○「一日奉仕の日」

実施日 7月25日(土)8時～9時  
場所 厚木中央公園  
内容 公園除草・清掃  
※ 詳細は別添のとおり

○第1回応急処置講習会

実施日 9月16日(水)13時30分  
場所 生きがいセンター  
内容 AED等による救命講習  
募集人数 20名程度

○歩行環境シミュレータ講習会

実施日 第1回 9月17日(木)  
第2回 10月28日(水)  
各回13時30分  
場所 生きがいセンター

○シルバーの日

実施日 10月17日(土)前後  
場所 各地域班  
内容 公共施設等の除草・清掃  
会報特別号配付(依知北・依知南・玉川・森の里地区)

※「研修会・講習会」及び「一日奉仕の日」の参加申込みは事務局まで(普及啓発リーフレット配付及びシルバーの日は地域班長)

TEL (224) 9585

「請負・委任」によるセンターと会員の関係

センターと会員の関係は、法人とその構成員であり、センターは会員が希望する仕事を把握し、会員に適した仕事を発注者から引き受け、会員に提供し、会員がその仕事の完成又は遂行するという関係が成立します。

発注者に対して、仕事を適切に完成又は遂行する義務を負うのはセンターですが、会員はセンターに対して仕事を完成又は遂行する責任があります。  
なお、配分金は、会員が仕事を完成又は遂行した仕事の成果に対して支払われるものであり、賃金ではありません。

正会員会費の納入基準

正会員会費3千円の納入基準は次のとおりです。

○ 当該年度の前年度までに登録した正会員は、毎事業年度の4月末までに継続又は退会の意思を示し、退会の意思を示さない場合は継続の意思を示したものとし、6月末までに会費を納入する。  
○ 納入期限までに会費を未納の正会員が、督促を行ってもなお何の意思を示さず、指定した期日までに会費を納入しない場合は、当該会員が退会の意思を示したものととして、退会の手続きを行うことができる。

新規サークル活動発足支援

当センターでは、会員の自主サークル活動として、新たに「ゴルフ同好会」を発足することに伴い、メンバーを募集しています。

事務連絡

なお、その他にも会員同士の仲間づくりの場として、新規サークル活動の発起人を募集します。事務局までご連絡ください。

人事異動

4月1日付けで人事異動があり、榎田前事務局次長が事務局長に就任し、新たに朝倉事務局次長が着任しました。



事務局長 榎田正夫



事務局次長 朝倉國夫

編集後記

今回は、5月29日の定時総会を受けて、各委員会委員長の活動方針の紹介を重点に紙面を構成しました。  
全体として硬い感じの「ねんりん」となりましたが会員各位様のご理解をいただき、目標・課題を共有し実りある平成27年度になればと思います。今年度もがんばりましょう。

会員数(平成27年5月31日現在)  
・男性795人 ・女性287人  
合計1082人